

平成 28 年度 事業報告書

《まちづくり事業（公益目的支出計画上の継続事業）》

◎「浜松まちづくり推進センター」において、地域のまちづくりに関する活動支援、普及啓発及び調査研究を通じて、市民主体のまちづくり活動の推進を図り、地域社会の健全な発展を目指すため、以下の業務を行った。

1. 市民主体のまちづくり活動の支援

- (1) 地域のまちづくり活動の相談窓口を常設すると共に、市民を対象にまちづくり相談会を開催し、助言・提案・関係機関の紹介及び協議を行った。
 - ・ 常設相談窓口
 - ・ まちづくり相談会（H28. 7. 15 まちづくり勉強会後に開催）
- (2) まちづくり団体の勉強会やイベント開催等をサポートし、まちづくり活動の支援を行った。
 - ・ 新貝まちづくりの会
 - ・ 高塚町まちづくりの会
 - ・ 一般社団法人堀出前まちづくり会
 - ・ アクト通り利活用事業実行委員会
- (3) イベント情報のメール配信、チラシの配架、ポスター貼り出し、及び事業後援によりまちづくり団体の活動を支援した。
 - ・ メール配信
 - ・ 事業後援
- (4) まちづくり活動助成制度による市民主体のまちづくり活動を支援するため、平成 28 年度助成事業の交付、平成 29 年度助成事業の公募、審査を行った。
 - ・ 平成 28 年度 交付確定（実績）
 - まちづくり活動部門：10 件、計 2,807,500 円
 - 調査・研究部門：2 件、計 573,014 円
 - ・ 平成 29 年度 交付決定（予定）
 - まちづくり活動部門：11 件、計 2,921,660 円（応募数：24 件）
 - 調査・研究部門：2 件、計 1,000,000 円（応募数：9 件）

2. まちづくり及び都市整備に関する調査研究及び普及啓発

- (1) リーフレット・チラシ・情報誌の作成・配布及びホームページにより、まちづくりについて広く情報発信をした。
 - ・ H28. 6 月及び H29. 3 月 風しんぶん（情報誌）を作成し、配布。
 - ・ リーフレット・チラシを関係機関等へ配架。
 - ・ ホームページ及びメールによる情報提供。
 - ・ ホームページの更新（随時）。

- (2) 解散した土地区画整理組合（56 地区）の事業に関する情報提供を行った。
 - ・ 画地確定図、座標値、造成図面、擁壁図面等の提供。

- (3) まちづくりフォーラムを 1 回開催し、安心安全で快適に暮らせるまちづくりについての普及啓発を行った。
 - ・ H28. 7. 8 まちづくりフォーラム 2016
「みんなでいい浜松^{まち}つくりましょう！」
—平成 27 年度まちづくり調査研究成果発表—（参加人数 76 名）
（内容）平成 27 年度に浜松まちづくり公社が助成・委託した調査研究の成果発表及び当公社の取り組みの紹介。

- (4) まちづくり学習講座を開催し、地域のまちづくりの啓発を行った。
 - ・ H28. 6. 16 伎倍小学校 6 年生（2 組・78 名）を対象に「まちづくり学習講座」を実施。
 - ・ H29. 1. 26 井伊谷小学校 4 年生（2 組・49 名）を対象に「まちづくり学習講座」を実施。
 - ・ H29. 2. 10 西都台小学校 4 年生（2 組・58 名）を対象に「まちづくり学習講座」を実施。

- (5) 新たな都市整備事業の可能性について調査研究を行った。
 - 〈 調査研究 〉
 - ・ 都市再生推進法人の指定を目指し、公共空間の利活用による中心市街地活性化の手法についての調査研究。

- (6) まちづくり事例視察研修会を開催し、地域の課題解決に取り組む市民主体のまちづくり活動についての啓発を行った。
 - ・ H28. 10. 26 「まちづくり活動視察研修」
（内容）『おんな城主直虎』の放送開始に向け、地域の魅力を伝えるための地域や行政の取り組みや活動についての研修。

- (7) まちづくりの課題について調査研究を行った。
- ・ 空き家対策としての空き家の管理手法、利活用方法についての調査研究。
- (8) 講演会等への参加、図書購入により、まちづくり及び都市整備についての情報収集を行った。
- ・ リノベーション、自転車の利活用、中山間地域と都市間の交流等に関する講演会等への参加及び都市計画、まちづくりに関する図書の購入。
- (9) 中心市街地活性化に関する調査研究を行った。
- ・ 浜松市中心市街地活性化協議会及び作業部会へ参画し、浜松市中心市街地活性化基本計画の進捗及び官民連携によるまちなか活性化施策についての協議を行った。

《都市整備事業》

1. 都市整備を行う法人等の運営支援

- (1) 土地区画整理組合の運営全般にわたる支援を行った。
- ・ 浜松市西都土地区画整理組合
 - ・ 浜松市西美蘭西土地区画整理組合
 - ・ 浜松市中瀬南部土地区画整理組合
 - ・ 浜松市船明土地区画整理組合
- (2) まちづくり事業を行う一般社団法人の運営全般にわたる支援を行った。
- ・ 一般社団法人堀出前まちづくり会
- (3) 浜名湖競艇企業団と委託契約を締結し、運営支援を行った。
- ・ 競艇場整備事業支援業務委託、北道路護岸矢板肉厚調査業務委託。
- (4) 浜松市からの受託により、高林住吉地区市民の森の将来像について考えるワークショップを開催し、森守方針書（案）を作成した。
- (5) 浜松市からの受託により、まちなかの遊休不動産や未利用公共空間などの利活用について、実践形式の研修によりリノベーション提案を作成する「第4回リノベーションスクール@浜松」、及びこれらの提案の実現に向けて市民や関係機関が議論する「浜松家守構想推進協議会」を開催した。

2. 新規土地区画整理事業の立ち上げ

- (1) 新規土地区画整理事業の立ち上げに向けた取り組みを行った。
 - ・ (仮) 浜北中央北地区土地区画整理事業
組合等土地区画整理事業技術援助等申請書の作成。
土地区画整理組合設立準備委員会及び説明会の開催等。

《施設管理事業》

1. 浜松駅前広場関連施設の管理及び運営

- (1) 公社所有施設（駅北口広場バスターミナル施設）をバス事業者及び清掃業者に賃貸し、管理及び運営を行った。
- (2) 浜松市からの受託により、市所有施設（浜松駅前広場等、地下広場喫煙室）の管理を行った。
また、今年度より浜松駅周辺の自転車等放置防止業務を行った。
なお、日常の管理を行うとともに下記の事業を実施した。
 - ・ 防災訓練として、緊急放送、消火器取扱訓練等を実施。
 - ・ 北口広場滝前地下道照明灯(8灯)及び南口案内板照明灯(3灯)を消費電力の少ないLED照明に改修。
- (3) 浜松まちなかマネジメント株式会社からの受託により、浜松市ギャラリーモール（ソラモ）の管理を行った。
- (4) オフソサエティ株式会社からの受託により、地下広場まちなかアート設備の管理を行った。
- (5) 浜松駅北口地下広場等利用活性化会の構成員として、地下広場にてイベント及び物販等により、にぎわい創出空間として有効活用の促進を図った。

2. 公共工事発生土指定受入地の管理及び運営

- (1) 浜松地区、浜北地区公共工事発生土指定受入地において、公共工事発生土の受入業務を行った。

〈施設の概要〉

地 区	予定受入量 (m ³)	受入量 (m ³)	増減 (m ³)
浜松地区	20,000.0	22,764.6	2,764.6
浜北地区	20,000.0	52,865.0	32,865.0
合 計	40,000.0	75,629.6	35,629.6

(2) 三遠南信自動車道佐久間道路建設に伴う公共工事発生土受入地の業務支援を行った。

- ・ 公共工事発生土の受け入れはなかったが、浜松市との協定により、借地料支払業務等を行った。

(3) 天竜区において、新たな公共工事建設発生土受入地の開設に向け準備を行った。

3. その他公共施設の管理及び運営

(1) 浜松市からの受託により、市営駐車場の管理を指定管理者（team AMPM 遠鉄アシスト・浜松まちづくり公社共同事業体）として行った。

指定管理期間 平成 27 年度～平成 29 年度

〈施設の概要〉

名 称	収容台数 (台)	形 態
新川北駐車場	40	平面自走式
新川南駐車場	82	〃
駅北駐車場	815	立体駐車場自走式
ザザシティ駐車場	651	立体駐車場自走式
〃 自動二輪車駐車場	70	〃 (2階部分)
駅南地下駐車場	333	地下駐車場自走式及び機械式
合 計	1,991	

なお、日常の管理を行うとともに下記の事業を実施した。

- ・ ザザシティ駐車場の駐車料金、12時間1,000円を24時間1,000円に変更
- ・ 駅北駐車場に電気自動車充電スタンドを設置
- ・ 駅北駐車場に駐車階数がわかるQRコードを設置
- ・ 駅北・駅南地下駐車場にてカーシェアを開始
- ・ 防災訓練として、緊急放送、避難誘導、消火器取扱訓練等を実施

- (2) 浜松市からの受託により、市営住宅（北区、浜北区、天竜区）の管理を指定管理者（浜松まちづくり公社・林工住宅・遠鉄アシスト共同事業体）として行った。

指定管理期間 平成 27 年度～平成 29 年度

〈施設の概要〉

地 域	団地数	管理戸数（戸）
北 区	15	490
浜北区	7	330
天竜区	22	531
合 計	44	1,351

なお、日常の管理を行うとともに下記の事業を実施した。

- ・ 入居者募集の実施
- ・ 高齢者支援として、安否確認や健康状態、生活状況等の把握のため、70 歳以上の単身者を対象に定期的に電話をかける「安心お元気コール」を実施。
- ・ 高齢者等支援として、定期的な訪問による安否確認や入居者とのコミュニケーションを図るため、レトルト食品を詰め合わせた「おかず箱（10 品及びペットボトル 500ml 水 2 本セット）」を置き薬方式により配置（災害時にはレトルト食品を無償提供し、入居者及び地域の方々の非常食として活用してもらうことも目的とし配置）。
- * 配置商品入替に伴い賞味期限が近い商品は、社会福祉に役立てて頂くため社会福祉法人浜松市社会福祉協議会に寄付した。また、利用促進及び新規配置の増加を図るため、試供品として使用した。
- ・ 地域コミュニティの活性化を図るため、下小林団地集会場において、「絵手紙教室」を開催。

4. 公共施設等の利用者の利便を図るための事業

- (1) 浜松駅北口広場等サービスコーナーにおいて、自動販売機により、飲料、タバコその他の物品の販売業務を行った。

また、今年度よりコインロッカーを設置（10 月 17 日）し、管理及び運営を行った。

5. 駐車場の管理及び運営

- (1) 月極駐車場 4 箇所の管理及び運営を行った。

- ・ 若林駐車場
- ・ 遠州浜駐車場
- ・ 湖東駐車場
- ・ 御前谷橋駐車場

(2) 時間貸駐車場 1 箇所の管理及び運営を行った。

- ・ 鴨江駐車場

6. 空き家の管理及び利活用

- ・ 空き家見守りサービスを7月より実施したが、申込みに至らなかった。